

記者発表 (発表・資料配付)				
月／日 (曜)	担当事務所 課名	T E L	発表者名 (担当課長名)	その他の発表 ・配布先
4 / 2 4 (水)	但馬県民局県民躍動室 地域振興課 産業観光担当	0796-26-3685	植田 勝明 (森上 康徳)	—

令和5年度 但馬地域スキー客入込状況

但馬地域の令和5年度（令和5年12月～令和6年3月）のスキー客入込数は、令和4年度に対し194,000人減少し、205,100人（51.4%）となった。

令和5年度は、暖冬の影響により気温の高い状態が続き、雪不足で管内スキー場の半数以上が1月下旬まで一時休業などの対応を求められた。その後はまとまった降雪があり営業を再開したスキー場もあったが、2月中旬以降は気温の高い状態が続き、融雪が進んだため、例年より営業日数が1カ月以上短いスキー場が相次ぎ、昭和60年の統計開始以降、記録的暖冬であった令和元年度に次いで2番目に低い入込数となった。

スキー場の一時休業に伴い、スキー場周辺の宿泊者数は、令和4年度に対し、15,800人減少の40,400人（71.9%）となった。

1 月別の入込状況

(単位：人)

区分	H30	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度比
12月	33,000	14,900	41,000	39,400	32,500	10,600	32.6%
1月	161,200	28,100	163,000	179,700	131,200	52,400	39.9%
2月	183,100	110,900	167,900	180,100	189,400	118,100	62.4%
3月	25,300	8,800	26,000	81,100	46,000	24,000	52.2%
4月	—	—	—	3,400	—	—	—
合計	402,600	162,700	397,900	483,700	399,100	205,100	51.4%

2 スキー場別の状況

(1) 神鍋高原（豊岡市日高町）

1月下旬までの雪不足により一時は神鍋高原の3スキー場が全て休業したことの影響により、入込数は令和4年度に対し36.5%の30,800人となった。

(2) ^{わかす}若杉高原（養父市大屋町）

雪不足により2月後半はリフト1基の運行でコース制限があったが、人工造雪機を稼働させ営業を続けていたこともあり、営業日は前年度より10日増加した。入込数は令和4年度に対し99.2%の12,600人となった。

(3) ハチ高原ほか（養父市関宮町地域）

雪不足により、スキー場オープン時期が遅れ、1月中旬から2月下旬にかけて気温が高かったことから融雪が進み、地域内のスキー場は2度にわたり一時休業を余儀なくされた。このことから、営業日数が短縮され地域全体の入込数は令和4年度に対し、46.4%の51,800人となった。

(4) ハチ北高原ほか（香美町村岡区）

雪不足により営業日数が前年に比べて短縮されたため、地域全体の入込数は令和4年度に対し、65.7%の92,100人となった。

ハチ北高原スキー場は、人工降雪機を活用して一部のコースを維持することで雪不足ではあったが、営業日数を伸ばせた。

(5) おじろほか（香美町小代区）

雪不足やゴンドラリフトの故障による一時休業があり、前年に比べて営業日数が短縮された結果、入込数は令和4年度に対し、35.0%の17,100人となった。

なお、ミカタスノーパークは、令和5年度も営業休止であった。

(6) 但馬牧場公園（新温泉町）

積雪不足でゲレンデのコンディションが保てなかったこともあり、リフト運休日が多かった。入込数は令和4年度に対し46.7%の700人であった。

【参考】市町別・年度別入込数の推移

（単位：人、日）

区分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度 増減比
豊岡市 (神鍋高原)	134,300 (31,700) [93]	89,200 (26,700) [82]	23,100 (22,400) [79]	107,900 (16,700) [83]	139,700 (27,400) [88]	84,300 (31,200) [70]	30,800 (20,400) [31]	△63.5% (△34.6%) [△55.7%]
養父市	149,800 (10,300)	132,100 (9,800)	54,600 (5,300)	115,400 (2,900)	143,600 (8,600)	124,300 (12,700)	64,400 (12,500)	△48.2% (△1.6%)
大屋町 (若杉高原)	27,100 (1,300) [86]	24,100 (1,200) [65]	3,300 (100) [10]	16,800 (600) [67]	24,200 (1,200) [93]	12,700 (1,100) [67]	12,600 (800) [77]	△0.8% (△27.3%) [14.9%]
関宮町地域 (ハチ高原ほか)	122,700 (9,000) [102]	108,000 (8,600) [107]	51,300 (5,200) [100]	98,600 (2,300) [92]	119,400 (7,400) [107]	111,600 (11,600) [85]	51,800 (11,700) [64]	△53.6% (0.9%) [△24.7%]
香美町	205,700 (18,200)	180,600 (15,500)	84,600 (8,000)	172,000 (10,000)	196,000 (12,000)	189,000 (11,900)	109,200 (7,200)	△42.2% (△39.5%)
村岡区 (ハチ北高原ほか)	152,100 (15,300) [107]	136,300 (13,400) [107]	74,600 (7,700) [100]	135,900 (9,300) [99]	148,700 (10,400) [114]	140,100 (9,900) [101]	92,100 (6,500) [96]	△34.3% (△34.3%) [△5.0%]
小代区 (おじろほか)	53,600 (2,900) [90]	44,300 (2,100) [68]	10,000 (300) [20]	36,100 (700) [69]	47,300 (1,600) [88]	48,900 (2,000) [78]	17,100 (700) [32]	△65.0% (△65.0%) [△59.0%]
新温泉町 (但馬牧場公園)	3,500 (500) [54]	700 (300) [12]	400 (100) [7]	2,600 (300) [43]	4,400 (500) [63]	1,500 (400) [17]	700 (300) [14]	△53.3% (△25.0%) [△17.6%]
合計	493,300 (60,700)	402,600 (54,100)	162,700 (35,800)	397,900 (29,900)	483,700 (48,500)	399,100 (56,200)	205,100 (40,400)	△48.6% (△28.1%)

※1 () は、スキー場周辺の宿泊者数。[] は、スキー場の営業日数。

※2 営業日数は、豊岡市は奥神鍋スキー場、養父市関宮町地域はハチ高原スキー場、香美町村岡区はハチ北高原スキー場、小代区はおじろスキー場の営業日数を記載。